

道の駅災害時支援事業研究会 シンポジウム

開催の趣旨

「災害時支援事業研究会」では、道の駅や災害支援にかかる有識者らによって構成される「道の駅における災害時支援に関する研究会（座長:石田東生筑波大学名誉教授）」を設置し、「官・民」の協働による道の駅における災害時支援にかかる研究を行うとともに、今後の道の駅における災害時の支援拠点となる「道の駅」に、「災害支援キャビネット・デスク」設置を提案し、「道の駅」と「企業」の事業の合意形成を図る研究等を実施しています。

今回、道の駅における災害時支援のあり方について、「災害時支援事業研究会」における取組みの紹介のほか、行政・民間それぞれの立場から官民連携のあり方にかかる実践報告、また「道の駅における災害時支援に関する研究会」からの提言発表を行います。

シンポジウム 14:00～16:40

- ・災害時支援研究会における取組み紹介
- ・自治体首長、道の駅管理者、災害時支援可能な事業者からの各取組みの実践事例報告
- ・道の駅における災害時支援に関する研究会からの提言

■日時

平成31年(2019年)

1/16

水

定員
100名

参加無料

14:00～16:40

(13:30受付開始)

■参加申し込み

JICEのHP ▷ <http://www.jice.or.jp/>

必要事項をご記入の上、お申し込みください。

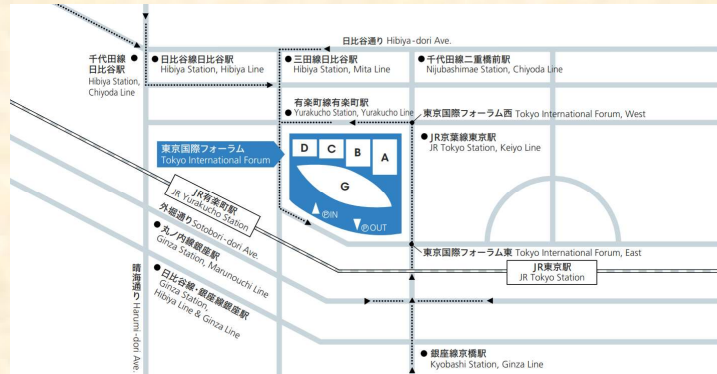
※多数のご来場が予想されますので、参加ご希望の方はお早めにWEBにてお申し込み下さい。

■会場

東京国際フォーラム G610

東京都千代田区丸の内3丁目5-1

TEL:03-5221-9000



JR有楽町駅より徒歩1分

JR東京駅より徒歩5分(京葉線東京駅とB1F地下コンコースにて連絡)

有楽町線 : 有楽町駅(B1F地下コンコースにて連絡)

日比谷線 : 銀座駅より徒歩5分/日比谷駅より徒歩5分

千代田線 : 二重橋前駅より徒歩5分/日比谷駅より徒歩7分

丸ノ内線 : 銀座駅より徒歩5分

銀座線 : 銀座駅より徒歩7分/京橋駅より徒歩7分

三田線 : 日比谷駅より徒歩5分

コーディネーター ^{いしだ}石田 ^{はるお}東生 筑波大学 名誉教授

・専門 社会資本政策、交通政策、国土計画

●国土交通省：社会資本整備審議会道路分科会長、交通政策審議会、その他

●観光庁：世界に誇れる広域周遊ルート検討会副座長

●内閣府：未来投資会議 地域経済インフラ会議 委員

一般財団法人「日本みち研究所」理事長、NPO法人日本風景街道コミュニティ 代表理事、

一般社団法人「日本モビリティマネジメント会議(JCOMM)」顧問・前代表理事

主催

(一社)民間活力開発機構

共催

JICE 一般財団法人 国土技術研究センター
Japan Institute of Country-ology and Engineering

RIRS 一般財団法人 日本みち研究所
Research Institute for Road and Street

道の駅災害支援事業研究会シンポジウム プログラム

14：00～	第1部 災害時支援研究会
開会挨拶	一般社団法人 民間活力開発機構 理事長 里 敏行
取組み紹介	災害時支援研究会における取組み紹介
14：15～	第2部 道の駅における災害時支援に関する研究会
1) 事例報告	コーディネーター 筑波大学名誉教授 石田 東生 様
発表者	福島県磐梯町長 五十嵐 源市 様
	熊本県阿蘇市長 佐藤 義興 様
	神奈川県箱根町長 山口 昇士 様
15：30 ～15：40	休憩（10分）
発表者	山崎製パン株式会社 市場開発営業部課長 辻 泰敏 様
	岩田食品株式会社 常務取締役 森本 芳樹 様
	東京海上日動リスクコンサルティング株式会社 執行役員 ビジネスリスク本部 本部長 亀崎 洋 様
2) 提言	
	道の駅における災害時支援に関する提言 民間活力開発機構 理事 三浦 真紀
16：40	閉会